



核物質管理と核不拡散対応

1. 核物質管理

1.1 核物質防護

(1) 核燃料施設の核物質防護に関する米国エネルギー省 (DOE) との共同研究の下で「核物質防護評価手法に関するワークショップ」を実施した(6月13日～17日)。

(2) 新法人の核物質防護規定の改訂方針等を審議する中央核物質防護委員会を開催した(6月30日)。

1.2 核物質の輸送

(1) 輸送業務

ふげん使用済燃料の輸送(ふげん→東海)

(2) 輸送及び輸送容器関係許認可業務

《輸送に係る許認可》

主務大臣の確認が必要な輸送物及び輸送方法について、以下の許認可手続きを行った。

許認可手続き	2005年		
	4月	5月	6月
核燃料物質等運搬物確認申請 (原子力安全基盤機構)	0	1	1
核燃料輸送物運搬確認申請 (国土交通省又は原子力安全基盤機構)	0	1	2
件数	0	2	3

《輸送容器に係る許認可》

TN-9121/B型輸送容器について、文部科学省に対し、以下の許認可手続きを行った。

許認可手続き	2005年		
	4月	5月	6月
容器承認申請	0	1	0
件数	0	1	0

(3) 輸送容器の開発等

①六ヶ所再処理MOX粉末用輸送容器開発における原型試験容器の製作工程を含め今後の開発工程の検討を実施した。

②輸送の核物質防護に係る技術開発について、米国サンディア研究所との共同研究作業を継続実施した。

(4) 計量管理報告

核物質の在庫及びその増減の状況について以下の報告書を文部科学省へ提出した。

表1 核物質の在庫及びその増減の状況

(6月30日現在)

報告書名	件数	提出日(2005年)
在庫変動報告書(ICR)	63	4/15, 5/13, 5/31, 6/15
実在庫量明細報告書(PIL)	0	
物質収支報告書(MBR)	2	5/31
国籍管理報告書(OCR)	76	4/7, 4/28, 6/30

2. 核不拡散対応・保障措置

2.1 保障措置対応

IAEA及び文部科学省との保障措置の実施等に関する会合に出席した(5月30日～6月1日WG会合及びプレナリー会合, 6月2～3日保障措置技術打合せ会合), 6月28, 29日(もんじゅ関係技術会合)

2.2 核不拡散

(1) 核不拡散対応研究会2005年度委員委嘱を行い、委員会開催について準備を行った(第1回: 8月3日(東京事務所), 第2回: 9月予定)。

(2) 核不拡散・保障措置委員会2005年度委員委嘱を行った。(開催は8月下旬～9月上旬を予定)

(本社: 国際・核物質管理部)